

独立行政法人国立高等専門学校機構
女子小・中学生向け広報 Web ページ等
制作業務一式 仕様書

令和5年10月

独立行政法人国立高等専門学校機構

1. 件名：女子小・中学生向け広報 Web ページ等制作業務 一式

2. 目的

独立行政法人国立高等専門学校機構（以下「機構」という。）では、高専の魅力を伝え、技術者を目指す女子小・中学生を増やすことを目的とした広報冊子をリニューアルし、Web コンテンツ化する。

これに際して、女子小・中学生・保護者等を対象に、高専への興味・関心を高め、高専に対する理解の促進と女子高専生や卒業生（OG）の活躍を広くアピールするための Web ページ（以下「Web ページ」という。）とキービジュアルデザイン、タイトルデザイン、及び Web ページへ誘導するリーフレットの制作を依頼するものである。

3. 請負期間

契約締結日から令和 6 年 3 月 31 日まで

4. 業務概要

- (1) キービジュアルデザイン及びタイトルデザイン制作業務
納入期限：令和 6 年 1 月 13 日まで
- (2) Web ページ制作業務
納入期限：令和 6 年 3 月 19 日まで
- (3) Web ページの機構ホームページ掲載に係る調整業務
履行期間：(2) 納入後から令和 6 年 3 月 31 日まで
- (4) リーフレット制作業務
納入期限：令和 6 年 3 月 27 日まで

5. 業務内容

5-1. キービジュアルデザイン及びタイトルデザイン制作業務

- (1) 4. (2) Web ページ制作業務及び 4. (4) リーフレット制作業務で使用するキービジュアルデザイン及びタイトルデザインの制作を行うこと。なお、制作するキービジュアルデザイン及びタイトルデザインは以下の制作方針を留意したものとすること。

＜制作方針＞

- (ア) 技術者を目指す女子小・中学生を増やし、女子入学志願者数の増加につなげる。
 - (イ) 高専の魅力を伝え、Web ページの閲覧者数の増加につなげる。
- (2) キービジュアルデザイン及びタイトルデザインについて、以下の項目を考慮し、制作すること。
 - ①女子小・中学生とその保護者、教育関係者に向けた発信を図っていることを念頭に十

分PRできるようなデザインとすること。

②ジェンダーによる偏りのある表現がないよう配慮すること。

③言語表記は、日本語、アルファベットと記号の使用を可能とする。

(3) 契約後、令和6年1月5日までに3種類のデザイン案を提示すること。機構が選んだ案をベースに2回まで校正対応すること。

(4) 作成したキービジュアルデザイン及びタイトルデザインは「JPEG」形式、Adobe Illustrator で編集可能なファイル形式、及びPDF形式の、3種類の電子媒体にて令和6年1月13日までに納品すること。なお、納品先は以下のとおりとする。

<納品先>

〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター10階

独立行政法人国立高等専門学校機構本部事務局 ダイバーシティ推進準備室

j-office@kosen-k.go.jp

5-2. Web ページ制作業務

(1) 以下の主な制作方針に従って、Webページを制作すること。なお、WebページのPR対象は女子小・中学生とその保護者、教育関係者とする。

<主な制作方針>

(ア) 動画の掲載等、Webページの利点を生かし、主役である女子学生の姿、高専卒業生(OG)の活躍とともに、高専の魅力を伝え、技術者を目指す女子小・中学生を増やす。

(イ) 高専の「素晴らしさ」が直接(直観)的に伝わる内容とし、女子入学志願者数の増加につなげる。

(2) 制作するWebページは以下のページ(コンテンツ)を含むこと。詳細は「(資料1)構成図」を参照すること。なお、使用するテキスト、画像及び動画等の素材は機構より提供する。また、デザイン、レイアウト及び素材の提供時期は契約後、機構と協議の上、決定するものとする。

①トップページ(キービジュアル、概要(テキスト))

4.(1)で制作したキービジュアル・タイトルと概要を掲載する。

②高専の魅力紹介(画像+テキスト)

高専の魅力ポイントをテキストと画像(写真)で構成する。項目として10個分を予定している。

③現役女子高専生(在校生)の活躍についての紹介(動画+画像+テキスト)

動画及びメッセージ(テキスト)と写真で構成する。掲載は7名分を予定している。

④卒業生(OG)の活躍についての紹介(動画+画像+テキスト)

動画及びメッセージ(テキスト)と写真で構成する。掲載は7名分を予定している。

⑤イベント情報等(画像+テキスト)

入試広報や女子学生イベントの情報（テキスト）及び画像（写真）、イベントページへのリンクを掲載する。なお、本ページは機構の担当者により随時更新可能な形とする。

⑥各種関連ページへのリンク及びリンク用バナー

(3) Web ページは以下のOS及びブラウザに対応すること。なお、OS及びブラウザのバージョンは、最新のバージョンに対応すること。

①OS Windows、MacOS、Android、iOS

②ブラウザ Edge、Google Chrome、Safari

(4) Web ページのアクセシビリティについては、JIS X 8341-3:2016 レベル A 以上に対応するよう配慮すること。

(5) 利用者の視点に基づいた構造設計を行い、ユニバーサルデザインに配慮し、利用者の利便性を重視したサイトデザインにすること。

(6) ページ構成について、トップページ、2階層以降のナビゲーションページについては、下階層への動線及び利便性を配慮したものとすること。

(7) URL は任意に設定できること。

(8) 機構指定の DNS に登録されたドメインネームから参照できる形でウェブサイトを開示できること。

(9) インライン埋め込み動画の利用を可能とすること。

(10) 階層構造について最適と思われる構造で制作を行うこと。（閲覧者にとって、目的のコンテンツに迅速に辿り着けることを重要視する。）

(11) SEO 対策（検索エンジン最適化）として、正しいコード記述をすること。

(12) 主要なページでは、単一の URL で、PC、タブレット、スマートフォン等の端末の種類を判別し、画面サイズを問わず表示を最適化すること。（レスポンシブデザイン）

(13) 利用者の目的に合わせて、的確に目的ページ・コンテンツまで到達できるように、リンクの張り方等を工夫すること。

(14) Web ページの作成にあたり、機構から提供する素材のほか、事前の機構の承諾の下、請負者にて用意した素材を使用することは妨げない。

(15) 納品は HTML 形式の電子媒体にて納品すること。なお、納品先は 5-1.(4) と同様とする。

5-3. Web ページの機構ホームページ掲載に係る調整業務

(1) 5-2 で制作した Web ページは、機構ホームページ（現在リニューアル作業中。リニューアルした機構ホームページは令和 6 年 3 月 13 日までに完成予定）に掲載する予定である。掲載に当たり、機構が機構ホームページ保守業者との協議を求める場合には対応すること。

(2) Web ページの掲載作業は機構ホームページ保守業者が行う。その際、Web ページのレイアウトが乱れる等の不具合が発生した際には、Web ページの修正・調整対応を行うこと。

5-4. リーフレット制作業務

(1) 4.(1) で作成したキービジュアルデザイン及びタイトルデザイン等を利用し、女子小・中学生・保護者等を Web ページへ誘導するリーフレットを作成すること。なお、5-1(1) の制作方針に留意すること。

(2) リーフレットは、次の項目を考慮して制作すること。

- ①女子小・中学生とその保護者、教育関係者に向けた発信を図っていることを念頭に、十分 PR できるようなデザインとすること。
- ②ジェンダーによる偏りのある表現がないよう配慮すること。
- ③言語表記は、日本語、アルファベットと記号の使用を可能とする。
- ④リーフレットは2つ折り(4ページ) A4仕上がりとして制作すること。
- ⑤内容については、Web ページへの誘導を目的とし、高専の魅力をわかりやすく伝えるものであること。想定される記載内容は以下に例示する。詳細は機構担当者と協議・情報共有の上、制作すること。

<想定される掲載内容>

- (ア) キービジュアル・タイトルデザイン
- (イ) 高専の魅力 (Web ページの内容を抜粋する想定)
- (ウ) 在校生、卒業生の活躍 (同上)
- (エ) Web ページの案内 (QR コード)

(3) 契約後、令和6年2月2日までに3種類のデザイン案を提示すること。機構が選んだ案をベースに2回まで校正対応すること。

(4) 作成したリーフレットは、電子媒体及び印刷物にて納品すること。ただし、納品は以下のとおり行うこととする。

①電子媒体

「JPEG」形式、Adobe Illustrator で編集可能なファイル形式、及び PDF 形式の3種類の電子媒体で納品すること。なお、納品先は5-1(4)と同様とする。

②印刷物

以下の仕様を満たす印刷物を「(資料2)送付先リスト」の宛先及び封入通数のとおり、令和6年3月27日までに納品できるよう発送すること。

- (ア) 仕上がり … 2つ折り(4ページ) A4仕上がり
- (イ) 用紙 … マットコート紙(110kg)
- (ウ) 印刷 … カラー(4C)
- (エ) 部数 … 12,000部

6. 権利の帰属

- (1) 成果品及び成果品に使用した写真、図版、イラスト等一切の著作権（二次使用を含む）は、納品後、機構に帰属するものとするので、それが可能となるような手続きをすること。また、これにかかる一切の費用は、本契約に含むものとする。（契約締結後の追加での費用負担には応じない。）
- (2) 本仕様書に基づく作業に関し、第三者との間に著作権に係る権利侵害の紛争等が生じた場合は、当該紛争の原因が専ら機構の責に帰す場合を除き、請負者の責任、負担において一切を処理すること。この場合、機構に係る紛争等の事実を知った時は、請負者方に通知し、必要な範囲で訴訟上の防衛を請負者方に委ねる等の協力措置を講じるものとする。

7. 機密保持

- (1) 業務により知り得た全ての情報について守秘義務を負うものとし、これを第三者に漏らし、又は他の目的に使用しないこと。
- (2) 業務により知り得た情報については、契約期間はもとより、契約終了後においても第三者に漏らしてはならない。
- (3) 正当な理由があつてやむを得ず第三者に開示する場合、事前に書面で機構の許可を得ること。また、情報の厳重な管理を実施すること。
- (4) 機構が提供した資料は、原則として全て複製禁止とする。業務上やむを得ず複製する場合は、書面で機構の許可を得なければならず、この場合にあつても使用終了後はその複製を機構に返納又は焼却・消去する等適切な措置をとり、機密を保持すること。
- (5) 請負者は、業務完了後、本件に係る情報を返却または抹消し、そのことを機構に書面で報告すること。
- (6) その他、「独立行政法人国立高等専門学校機構個人情報取扱業務契約遵守事項」を遵守すること。

8. その他

- (1) 請負者は、機構において実施する打合せ（協議）に参加すること。
- (2) 本業務の一部を第三者に再委託する場合は、再委託する業務内容、再委託先の名称、再委託が必要な理由を明記の上、事前に書面にて提出し機構の承諾を得ること。
- (3) 業務完了後、請負者の責任に帰すべき事由により不良個所が認められた場合は、すみやかに機構が必要と認める訂正、補正等必要な措置を行うこと。また、これらに要する経費は、請負者の負担とする。
- (4) この仕様書に記載のない事項及び本仕様書について疑義が生じた場合は、機構と協議の上、実施するものとする。

★サイト構成は次ページ参照

①トップページ

- ・キービジュアル
- ・概要
テキストデータ
- ・リンク

1 ページ程度

②高専の魅力

- ・高専の魅力ポイントを紹介
テキスト+画像（写真）データ
- ※10点程度

（ページ数未定）

③在校生の活躍

- ・活躍する現役女子高専生（在校生）のインタビュー（7名分）
動画+テキスト+写真データ
- ※7つの専門分野

7名分（1+7ページ）

④卒業生の活躍

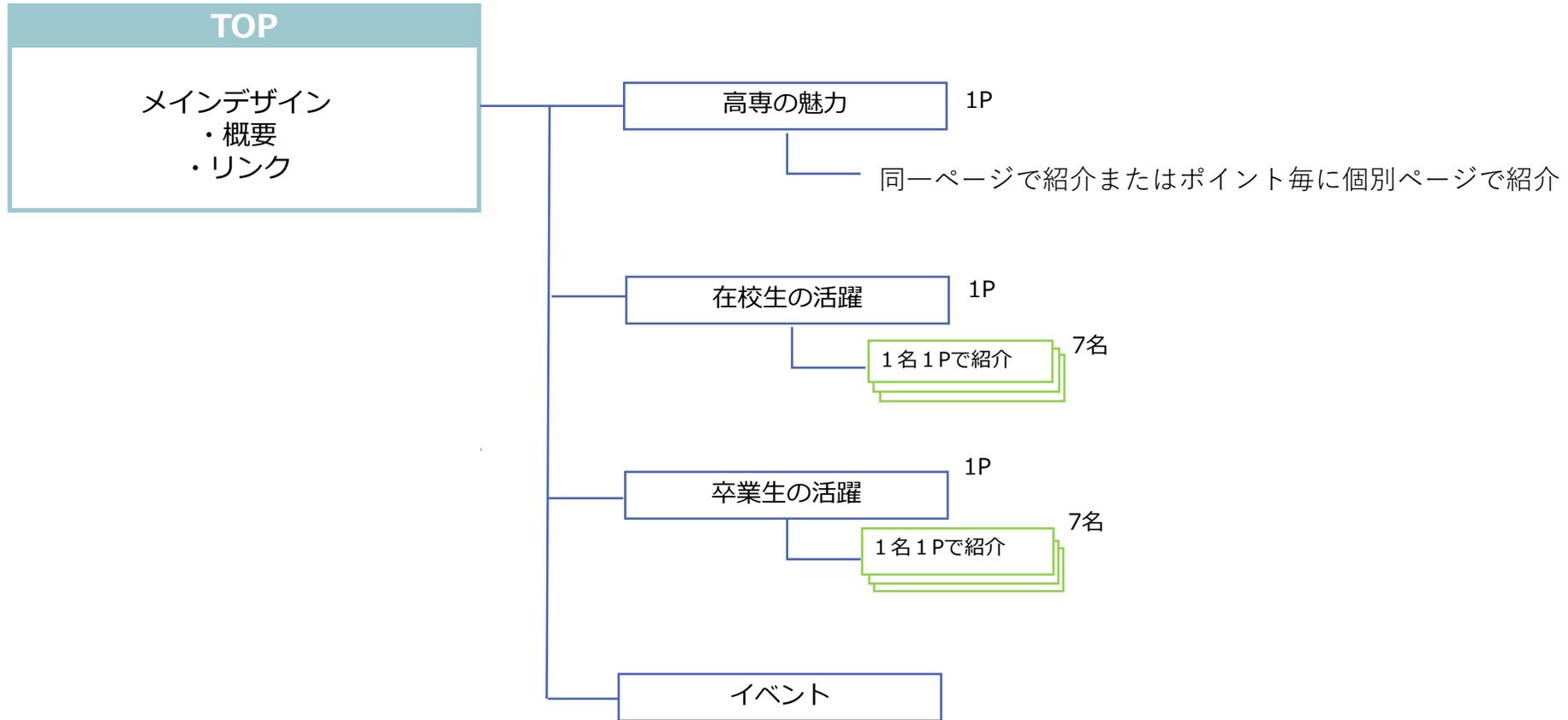
- ・活躍する卒業生（OG）のインタビュー（7名分）
動画+テキスト+写真データ
- ※7つの専門分野

7名分（1+7ページ）

⑤イベント

- ・KOSEN FES
- ・女子フォーラム
- ・GCON
- ・その他入試広報イベント 等
関連ページのリンクの掲載

1 ページ程度



備考

- ・機構HP上にWeb特設サイトを設置

送付先リスト

(資料2)

	学校名	郵便番号	所在地	部数
1	函館工業高等専門学校	〒042-8501	北海道函館市戸倉町14番1号	200
2	苫小牧工業高等専門学校	〒059-1275	北海道苫小牧市字錦岡443番地	200
3	釧路工業高等専門学校	〒084-0916	北海道釧路市大楽毛西2丁目32番1号	200
4	旭川工業高等専門学校	〒071-8142	北海道旭川市春光台2条2丁目1番6号	200
5	八戸工業高等専門学校	〒039-1192	青森県八戸市田面木字上野平16-1	200
6	一関工業高等専門学校	〒021-8511	岩手県一関市萩荘字高梨	200
7	仙台高等専門学校 (広瀬キャンパス) (名取キャンパス)	〒989-3128 〒981-1239	宮城県仙台市青葉区愛子中央4丁目16番1号 宮城県名取市愛島塩手字野田山48	200 200
8	秋田工業高等専門学校	〒011-8511	秋田県秋田市飯島文京町1番1号	200
9	鶴岡工業高等専門学校	〒997-8511	山形県鶴岡市井岡字沢田104	200
10	福島工業高等専門学校	〒970-8034	福島県いわき市平上荒川字長尾30	200
11	茨城工業高等専門学校	〒312-8508	茨城県ひたちなか市中根866	200
12	小山工業高等専門学校	〒323-0806	栃木県小山市大字中久喜771	200
13	群馬工業高等専門学校	〒371-8530	群馬県前橋市鳥羽町580番地	200
14	木更津工業高等専門学校	〒292-0041	千葉県木更津市清見台東2丁目11番1号	200
15	東京工業高等専門学校	〒193-0997	東京都八王子市栲田町1220-2	200
16	長岡工業高等専門学校	〒940-8532	新潟県長岡市西片貝町888番地	200
17	富山高等専門学校 (本郷キャンパス) (射水キャンパス)	〒939-8630 〒933-0293	富山県富山市本郷町13 富山県射水市海老江練合1-2	200 200
18	石川工業高等専門学校	〒929-0392	石川県河北郡津幡町北中条タ1	200
19	福井工業高等専門学校	〒916-8507	福井県鯖江市下司町	200
20	長野工業高等専門学校	〒381-8550	長野県長野市徳間716	200
21	岐阜工業高等専門学校	〒501-0495	岐阜県本巢市上真桑2236-2	200
22	沼津工業高等専門学校	〒410-8501	静岡県沼津市大岡3600	200
23	豊田工業高等専門学校	〒471-8525	愛知県豊田市栄生町2-1	200
24	鳥羽商船高等専門学校	〒517-8501	三重県鳥羽市池上町1-1	200
25	鈴鹿工業高等専門学校	〒510-0294	三重県鈴鹿市白子町	200
26	舞鶴工業高等専門学校	〒625-8511	京都府舞鶴市字白屋234番地	200
27	明石工業高等専門学校	〒674-8501	兵庫県明石市魚住町西岡679番地の3	200
28	奈良工業高等専門学校	〒639-1080	奈良県大和郡山市矢田町22番地	200
29	和歌山工業高等専門学校	〒644-0023	和歌山県御坊市名田町野島77	200
30	米子工業高等専門学校	〒683-8502	鳥取県米子市彦名町4448	200
31	松江工業高等専門学校	〒690-8518	島根県松江市西生馬町14-4	200
32	津山工業高等専門学校	〒708-8509	岡山県津山市沼624-1	200
33	広島商船高等専門学校	〒725-0231	広島県豊田郡大崎上島町東野4272-1	200
34	呉工業高等専門学校	〒737-8506	広島県呉市阿賀南2-2-11	200
35	徳山工業高等専門学校	〒745-8585	山口県周南市学園台	200
36	宇部工業高等専門学校	〒755-8555	山口県宇部市常盤台2丁目14番1号	200
37	大島商船高等専門学校	〒742-2193	山口県大島郡周防大島町大字小松1091番地1	200
38	阿南工業高等専門学校	〒774-0017	徳島県阿南市見能林町青木265	200
39	香川高等専門学校 (高松キャンパス) (詫間キャンパス)	〒761-8058 〒769-1192	香川県高松市勅使町355番地 香川県三豊市詫間町香田551	200 200
40	新居浜工業高等専門学校	〒792-8580	愛媛県新居浜市八雲町7-1	200
41	弓削商船高等専門学校	〒794-2593	愛媛県越智郡上島町弓削下弓削1000	200
42	高知工業高等専門学校	〒783-8508	高知県南国市物部乙200-1	200
43	久留米工業高等専門学校	〒830-8555	福岡県久留米市小森野1-1-1	200
44	有明工業高等専門学校	〒836-8585	福岡県大牟田市東萩尾町150	200
45	北九州工業高等専門学校	〒802-0985	福岡県北九州市小倉南区志井5丁目20番1号	200
46	佐世保工業高等専門学校	〒857-1193	長崎県佐世保市沖新町1-1	200
47	熊本高等専門学校 (八代キャンパス) (熊本キャンパス)	〒866-8501 〒861-1102	熊本県八代市平山新町2627 熊本県合志市須屋2659-2	200 200
48	大分工業高等専門学校	〒870-0152	大分県大分市大字牧1666番地	200
49	都城工業高等専門学校	〒885-8567	宮崎県都城市吉尾町473-1	200
50	鹿児島工業高等専門学校	〒899-5193	鹿児島県霧島市隼人町真孝1460-1	200
51	沖縄工業高等専門学校	〒905-2192	沖縄県名護市辺野古905番地	200
52	独立行政法人国立高等専門学校機構(竹橋オフィス)	〒101-0003	東京都千代田区一ツ橋2-1-2 学術総合センター10階	1000